

県内産主要農産物の放射性物質検査について

県では、安全・安心な農産物を供給するため、モニタリング調査において、空間放射線量率で異常値が検出された時の緊急時検査や、消費者や生産者の不安解消のため、温州みかんなど主要な県内農産物の安全確認検査をすることとしています。

23年度は、米（あきたこまち、ヒノヒカリ）、サトイモ、カキ、クリ、ミカン（極早生、早生）、キウイフルーツ、はだか麦、シイタケ（原木、菌床）の安全確認検査を、みかん研究所で、シンチレーションサーベイメータにより実施したところ、放射線量は自然界と同レベルであり、異常な値は認められませんでした。

記

1 安全確認検査状況

検査日	試料	採取場所	採取日	点数	結果
9月13日	米 (あきたこまち)	農林水産研究所	9月9日	1	異常は認められず (放射性物質は) 検出されず
	米 (あきたこまち)	農業大学校	9月9日	1	異常は認められず (放射性物質は) 検出されず
9月27日	サトイモ	農林水産研究所	9月26日	1	異常は認められず
	カキ	果樹研究センター	9月26日	1	異常は認められず
	クリ	鬼北農業指導班	9月26日	1	異常は認められず
9月28日	ミカン(極早生)	果樹研究センター	9月26日	1	異常は認められず
	ミカン(極早生)	みかん研究所	9月26日	1	異常は認められず
	ミカン(極早生)	県内地域A	9月26日	1	異常は認められず
	ミカン(極早生)	県内地域B	9月26日	1	異常は認められず
	ミカン(極早生)	県内地域C	9月26日	1	異常は認められず
	ミカン(極早生)	県内地域D	9月26日	1	異常は認められず
10月14日	米 (ヒノヒカリ)	農林水産研究所	10月11日	1	異常は認められず
10月27日	ミカン(早生)	県内地域A	10月26日	1	異常は認められず
	ミカン(早生)	県内地域B	10月23日	1	異常は認められず
	ミカン(早生)	県内地域C	10月21日	1	異常は認められず
	ミカン(早生)	県内地域D	10月21日	1	異常は認められず

ミカン（早生）	県内地域E	10月24日	1	異常は認められず
ミカン（早生）	県内地域F	10月17日	1	異常は認められず
ミカン（早生）	果樹研究センター	10月26日	1	異常は認められず
ミカン（早生）	みかん研究所	10月27日	1	異常は認められず
ミカン（早生）	今治支局岩城駐在	10月24日	1	異常は認められず
キウイフルーツ	果樹研究センター	10月26日	1	異常は認められず
はだか麦	県内地域A	10月19日	1	異常は認められず
はだか麦	県内地域B	10月18日	1	異常は認められず
シイタケ	林業研究センター	10月14日	1	異常は認められず
シイタケ	県内地域A	10月23日	1	異常は認められず

*：結果欄は上 段：シンチレーションサーベイメータにより測定（みかん研究所）
（検査時のBG：0.034～0.044 μ Sv/hr）

括弧内：簡易スペクトロメータにより測定（水産研究センター）

*：9月28日の採取場所（県内地域A～D）と10月27日採取の採取場所（県内地域A～D）は同一地域ではありません。

<問い合わせ先>

農林水産部農産園芸課 山中、崎山

TEL：089-912-2555

県内水産物の放射性物質検査について

愛媛県農林水産部水産課

背景と検査体制

(1) 県内主要水産物の安全確認

愛媛県では、福島第一原発の放射能漏れ事故以来、食品に対する国民や県民の関心が高まる中、本県の水産物が「安心・安全」なものである事をアピールするため、県内産主要水産物の放射性物質の検査を実施し、結果を県HPに公表しています。

(2) 戻りカツオの検査

カツオは、福島沖を回遊した後、9月中旬～11月下旬に高知県沖から宮崎県沖で漁獲され、深浦地方卸売市場（愛南町）に水揚げされることから、県では、この戻りカツオの安全性を確認するため、9月6日（火）から11月末の間は、月2回（上旬、下旬）、12月から3月は月1回の頻度で簡易放射線測定器（簡易スペクトロメーター）による放射性物質の定期検査を実施しており、結果を県HPに公表しています。

なお、高知県でも7月から毎月中旬に土佐湾沖で漁獲されたカツオの検査を実施しています。

現在までの検査結果について

(1) 県内主要水産物の安全確認

9月22日、9月28日に、みかん研究所で、また、12月22日に水産研究センターで、NaIシンチレーションサーベイメーターにより、放射性物質の検査を実施したところ、いずれも異常な値は認められませんでした。

NaIシンチレーションサーベイメーターによる検査結果

検査機関：愛媛県

検査日	試料	天然・養殖	採取日	結果
9月22日	マダイ	天然	9月20日	異常は認められず
9月22日	タチウオ	天然	9月20日	異常は認められず
9月22日	マダイ	養殖	9月22日	異常は認められず
9月22日	ブリ	養殖	9月22日	異常は認められず
9月28日	エビ類	天然	9月26日	異常は認められず
12月22日	ノリ	養殖	12月19日	異常は認められず

(2) 戻りカツオの検査

9月6日以降、簡易スペクトロメーターにより、愛南町の深浦地方卸売市場で水揚げされたカツオの放射性物質の定期検査を実施していますが、現在のところ、放射性ヨウ素及びセシウムは検出されておられません。

簡易スペクトロメーターによる検査結果

検査機関：愛媛県

試料	採取場所	試料入手日	放射性ヨウ素	放射性セシウム
カツオ	宮崎県沖	平成23年9月6日(火)	検出されず	検出されず
カツオ	宮崎県沖	平成23年9月20日(火)	検出されず	検出されず
カツオ	宮崎県沖	平成23年10月4日(火)	検出されず	検出されず
カツオ	鹿児島県沖	平成23年10月20日(木)	検出されず	検出されず
カツオ	高知県沖	平成23年11月8日(火)	検出されず	検出されず
カツオ	宮崎県沖	平成23年11月30日(水)	検出されず	検出されず
カツオ	高知県沖	平成23年12月7日(水)	検出されず	検出されず

検出限界：25Bq/kg

●国の水産物の摂取制限に関する暫定規制値

放射性ヨウ素：2,000Bq/kg、放射性セシウム：500Bq/kg